

Bonjour à tous.

受講生のみなさま、こんにちは！

バカンスの余韻も残っているかと思いますが、今回は2回目の添削答案の返却です。次の課題を進める一方で、添削された答案をしっかりと見直し復習をしましょう。

今回のLettre de l'Institutでは、「よくある質問」と新しくスターとした「アンスティチュ・フランセ東京メディアテークによる『読書クラブ』」を中心にご案内いたします！



## ■ Infos pratiques – よくある質問！

**Q1：学期の途中に引越しをするのですが…。**

ご住所の変更がある場合は、事務局へメールまたはお電話にてお知らせください。なお住所ラベルは、ご自身で訂正したものをご利用ください。また最寄の郵便局への転居届けもお願いいたします。

**Q2：返却答案がいつもの曜日に届きません。もう少し待った方が良いでしょうか？**

郵便事情で2、3日配達が遅れることがあります。返却予定日の翌週火曜日になっても届かない場合は、事務局までご連絡ください。

## ■ Nouveauté – 『読書クラブ』 / 書評コンクール開催！！

この夏、アンスティチュ・フランセ東京メディアテークは、日本語による『読書クラブ』をスタートいたします！



記念すべき第一回目の『読書クラブ』は、『女性が輝ける社会 – “La femme et ses conditions”』をテーマに書評コンクールを開催いたします。

メディアテーク職員による厳正な審査の後、9月末に優秀な書評者2名様には、書評のアンスティチュ・フランセ東京WEBサイト上での発表とともに、素敵な賞品 – アンスティチュ・フランセ東京特製マイボトル – を差し上げます。(発表9月30日) ぜひ、たくさんのご応募お待ちしております。

**応募期間：**7月28日～9月14日

**参加方法：**

メディアテーク東京の推薦図書、6作品、または原作がフランス語で書かれている「女性」をメインテーマにした作品の邦訳書を選び、下記のメールアドレスにみなさまの書評（日本語のみ）を直接ご送付ください。

詳しくは、<http://swll.to/VnqzjzF>

**応募先アドレス：**tokyo.mediatheque@institutfrancais.jp メール の件名に「読書クラブ」応募とご記入ください。

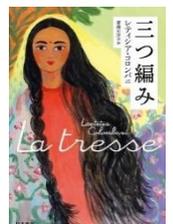
**文書形式：**メール本文に直接、または、ワード形式の添付文書にてご提出ください。(文字数は自由です。)

**対象：**どなたでも参加できます。(日本語で書評を書くことが条件)

**お問い合わせ：**アンスティチュ・フランセ東京メディアテーク

メール：[tokyo.mediatheque@institutfrancais.jp](mailto:tokyo.mediatheque@institutfrancais.jp) / 電話：03-5206-2560

WEB：<https://www.institutfrancais.jp/tokyo/librairie/>



Le cœur est un organe vital où la symbolique traditionnelle place le siège des sentiments et de la pensée. Si la médecine moderne nous apprend que c'est plutôt du système nerveux qu'émergent l'affectivité et la conscience, la langue garde trace de cette ancienne croyance. Voyons cela avec quelques exemples.



「cœur」は生命にとってなくてはならない臓器であり、昔から、感情や思考の拠りどころとされてきました。近代科学では、情動や意識が生じるのはむしろ神経系であるとされていますが、ことばは古来からの信念の痕をとどめています。いくつかの例とともに、見ていきましょう。

Complétez avec un mot de la famille de *cœur*. 「cœur」と同じ仲間の単語を入れて、文を完成させましょう。

1. *Les supporters sont venus \_\_\_\_\_ leur équipe.*
2. *Vous avez raison, je suis tout à fait \_\_\_\_\_ avec vous.*
3. *Entre les Champs-Élysées et le jardin des Tuileries se trouve la place de la \_\_\_\_\_.*

### 1. *Les supporters sont venus encourager leur équipe.* サポーターが来て、チームを鼓舞した。

Le verbe *encourager* est construit à partir du mot *courage* que vous connaissez bien. Attesté en français en 1050 sous la forme *curage*, il est construit sur *cuer*, forme ancienne de *cœur*. *Cœur* et *courage* sont restés synonymes pour les sens figurés jusqu'au 17<sup>e</sup> siècle, après quoi *courage* s'est restreint au sens de « force morale ».

動詞「encourager」は、皆さんもよくご存知の単語「courage」からできています。フランス語では1050年に「curage」というかたちで確認され、「cœur」の古形である「cuer」から成っています。「cœur」と「courage」は17世紀までは比喩的な意味では同義語でしたが、のちに「courage」は「勇気」の意味だけになりました。

### 2. *Vous avez raison, je suis tout à fait d'accord avec vous.* おっしゃる通りです。あなたにまったく同意します。

Pour comprendre, il faut remonter à la racine de *cœur*, qui vient du latin *cor* (*cordis* au génitif). De ce mot latin est issu le verbe *accordare*, signifiant « mettre d'un même cœur », « réconcilier ». *Accordare* est devenu *accorder* en français d'où est dérivé le nom *accord*, « entente ».

この背景を知るには、ラテン語の「cor」(属格で *cordis*) に由来をもつ「cœur」の語源をさかのぼる必要があります。「cor」は動詞「accordare」から派生した単語で、「心をひとつにさせる」「和解させる」を意味します。「accordare」はフランス語では「accorder」となり、そこから名詞の「accord」(了解)が生まれました。

### 3. *Entre les Champs-Élysées et le jardin des Tuileries se trouve la place de la Concorde.*

シャンゼリゼ通りとチュイルリー公園のあいだには、コンコルド広場がある。

De manière assez similaire, le latin a *concordare*, de *con*, *cum* (« avec, ensemble ») et *cor*, *cordis*, signifiant « vivre en bonne intelligence ». La *concorde*, c'est la paix civile, et donc le contraire de la *discorde*, la dispute dans la société. La plus vaste place de Paris, d'abord nommée *place Louis XV* en 1776, est devenue *place de la Révolution* en 1792 et été le lieu d'exécution du roi en 1793. En 1795, quelques mois après la chute de Robespierre, et dans l'espoir de conjurer le spectre de la guerre civile, la place est renommée *place de la Concorde*, mais la paix intérieure mettra encore quelques années à se rétablir.

似たように、ラテン語には「concordare」という単語があり、これは「con/cum」(一緒に)と「cor/cordis」から来ていて、「他と調和して生きる」を意味します。「concorde」とはすなわち市民の平和であり、社会における争いである「discorde」の反対なのです。パリのなかでもっとも広いこの広場は、はじめ1776年に「ルイ15世広場」と命名されましたが、1792年に「革命広場」となり、1793年には国王の処刑の地となりました。1795年、ロベスピエールの失脚から数ヶ月後、これ以上内乱が起きないようにとの希望も込めて、「コンコルド広場」と名付けられました。しかし国内の平和が戻るには、それから数年の時を要したのです。